TADOKU JUNIOR　ファーブルの昆虫のふしぎ　★★★☆☆ ふつう　411語

Fly Scavengers

そうじ屋のハエ

J. Henri Fabre (adapted by Louise Seymour Hasbrouck)（1919年の本）　原文そのまま　朗読：shibe

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　死んだ動物にむらがるハエは、きたないだけの虫？ じつはキンバエの幼虫は、死がいを土に返す、自然のそうじ屋さんなのです。

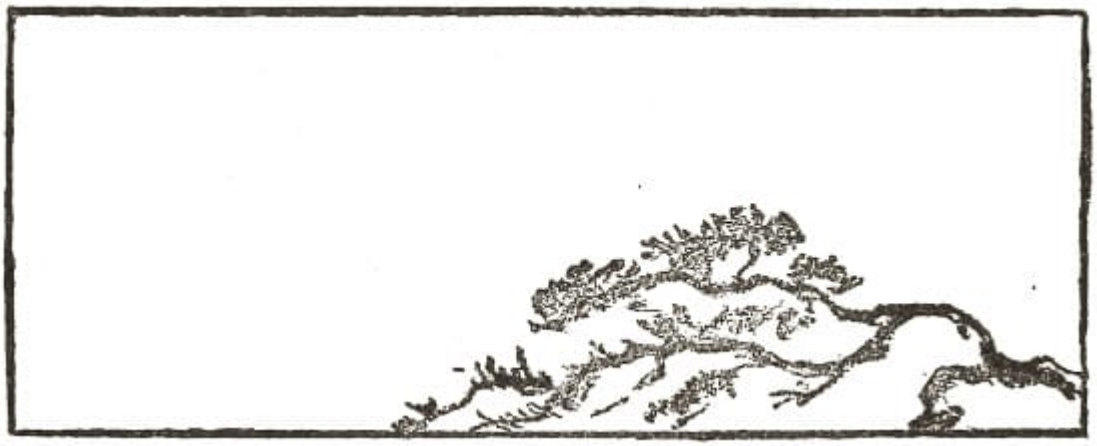
There are various kinds of insects that perform a very useful work in the world, for which they do not always receive credit. When you pass a dead Mole in the fields, and see Ants, Beetles and Flies on it, you shudder and get away from the spot as quickly as possible. You think they are horrid, dirty insects; but they are not; they are busy making the world a cleaner place for you to live in. Let us watch some of these Flies at work, and we shall get an idea of the wonderful things they do in this connection.

You have seen the Greenbottle Flies. They are a beautiful golden-green which shines like metal, and they have red eyes, set in a silver border. They scent dead animals from far away, and rush to lay their eggs in them. A few days afterward, the flesh of the corpse has turned into liquid, in which are thousands of tiny grubs with pointed heads. This is very unpleasant, perhaps you think; but, after all, it is the best and easiest way for dead things to disappear, to be absorbed in the soil and pass on to another form of life. And it is the little Greenbottle worms that produce this liquid.

If the corpse were left undisturbed, it would dry up and take a long while to disappear. The Greenbottle grubs, and the grubs of other Flies as well, have a wonderful power of turning solid things into liquid. When I give the Greenbottle grubs a piece of hard-boiled white of egg to feed upon, they turn it at once into a colorless liquid which looks like water. They have some sort of pepsin which comes out of their mouths and does this work. It is like the gastric juice in our

stomach, which dissolves and renders digestible the food we eat. The grubs or worms live on the broth they make in this way until it has all disappeared.

Other Flies whose worms do this work are the Gray Flesh-flies and the big Bluebottles, whom you often see buzzing about the window-panes. Do not let them come near the meat for your dinner, for if they do they will surely make it uneatable. Out in the fields, however, they are in their right element. They give back to life, with all speed, the remains of that which has lived; they change corpses into an essence which enriches our foster-mother earth.



和訳 そうじ屋のハエ（Fly Scavengers）

世の中には、とても役に立つ仕事をしているのに、いつもほめてもらえるとはかぎらない虫がいろいろいます。野原でモグラの死がいのそばを通り、そこにアリや甲虫やハエがたかっているのを見ると、みなさんはぞっとして、できるだけ早くその場をはなれますね。気持ちの悪い、きたない虫だと思うでしょう。でもそうではありません。みなさんが住むこの世界をもっときれいな場所にするために、いそがしく働いているのです。こうしたハエたちの仕事ぶりを見てみましょう。そうすれば、ハエたちがこの仕事でどんなにすばらしいことをしているかがわかるでしょう。

キンバエを見たことがありますね。金属のように光る美しい金緑色で、銀色のふちどりの中に赤い目があります。キンバエは遠くから死んだ動物のにおいをかぎつけ、急いでやってきて、その中に卵を産みます。数日たつと、死がいの肉はどろどろの液体になり、その中に、頭のとがった小さな幼虫が何千びきもいます。とても気持ちが悪いと思うかもしれません。でも、けっきょくのところ、これが死んだものが消えて土にしみこみ、別の形の命へと受けつがれていく、いちばんよくて楽な方法なのです。そして、この液体をつくるのが、キンバエの小さな幼虫なのです。

死がいをそのままにしておくと、ひからびて、消えるまでに長い時間がかかってしまいます。キンバエの幼虫も、ほかのハエの幼虫も、固いものを液体に変えるすばらしい力を持っています。かたゆでたまごの白身をキンバエの幼虫にあたえると、幼虫はたちまちそれを、水のように見える色のない液体に変えてしまいます。幼虫は口から、ペプシン（食べ物を消化する液のもと）のようなものを出して、この仕事をしているのです。それは私たちの胃の中の胃液のようなものです。胃液は、食べたものをとかして消化できるようにしてくれます。幼虫たちは、こうしてつくったスープを、すっかりなくなるまで食べて生きるのです。

ほかにも、こうした仕事をする幼虫を持つハエには、灰色のニクバエや、よく窓ガラスのあたりでブンブン飛んでいる、青く光る大きなクロバエがいます。夕ごはんの肉には近づけてはいけません。近づけると、きっと食べられなくしてしまいますから。けれども外の野原では、ハエたちは自分のいるべき場所にいるのです。ハエたちは、生きていたものの残りを、大急ぎで命の世界へ返します。死がいを、私たちを育ててくれる母なる大地をゆたかにするエキスに変えるのです。

たんご と クイズ そうじ屋のハエ

Mole モグラ	**Greenbottle** キンバエ	**grubs** 幼虫（うじ）
liquid 液体	**soil** 土	**egg** たまご
stomach 胃	**window-panes** 窓ガラス	

Q1 キンバエは何に卵を産む？

① 花の中　② 死んだ動物　③ 池の水

Q2 ハエの幼虫が死がいを液体にするのは、どうしてよいこと？

① 早く土にかえり、次の命につながるから　② いいにおいになるから　③ ハエがふえすぎないから

Q3 幼虫にゆでたまごの白身をあげると、どうなった？

① かたくなった　② 赤くなった　③ 水のような液体になった

こたえ

Q1 ② キンバエは遠くから死んだ動物のにおいをかぎつけ、急いでやってきて、その中に卵を産みます。

Q2 ① 液体になると土にしみこみ、別の命へ受けつがれます。そのままだとひからびて、なかなか消えません。

Q3 ③ 幼虫が口から出す消化のための液で、白身はたちまち色のない水のような液体になりました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #45812（J. Henri Fabre (adapted by Louise Seymour Hasbrouck)、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：(1919 edition)（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：shibe（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。